



JALグループ、2017年度路線便数計画の一部変更を決定

～商品・サービスに磨きをかけ、さらに利便性・快適性を向上させます～

2017年8月22日

第17063号

JALグループは、国際線および国内線の2017年度路線便数計画の一部変更を決定しました。

国際線は、特にハワイ路線の商品サービスの強化を行います。2017年10月からは、JALのホノルルおよびコナ線は全便(4路線7便(*1))が「JAL SKY SUITE」機材での運航となります。さらに昨年同様、年末年始(2017年12月28日～30日、2018年1月2日～4日)に成田=ホノルル線(JL786/785便)に「JAL SKY SUITE」仕様の777-300ER型機を投入してファーストクラスサービス(*2)を新たに設定し、ハワイ路線の商品・サービスを強化します。

また、ご好評いただいている「JAL SKY SUITE」(*3)仕様機材の展開を拡大します。777-200ER型機を新たに成田=シンガポール線と羽田=上海(浦東)線へ、767-300ER型機を新たに成田=グアム線へ展開し、お客さまの機内での快適性の向上を図ります。これにより、2017年12月以降、JALのシンガポール線は全便(2路線3便)が「JAL SKY SUITE」仕様となります。

すでに発表させていただいている(*4)とおり、10月29日より東京(羽田)=ロンドン線の増便、成田=バンコク線を期間増便し、旺盛な需要に対応します

(*1)ホノルル線(成田発ホノルル便・中部発1便・関西発1便)・コナ線(成田発1便)

(*2)ファーストクラスの販売は、2017年8月28日(月) 14:00に開始する予定です。

(*3)「JAL SKY SUITE」機材の詳細については、<https://www.jal.co.jp/newsky/>をご参照ください

(*4)参考: 2017年7月12日付 プレスリリース JALグループ、2017年度路線便数計画の一部変更を決定

～羽田=ロンドン線と成田=バンコク線を増便し、ますます便利に～ <http://press.jal.co.jp/ja/release/201707/004348.html>

国内線は、羽田=那覇線の年末年始期間などの旺盛な需要にお応えし、一部期間の増便を実施します。さらに、ご好評いただいている、「JAL SKY NEXT」サービス(*5)による商品・サービスの品質強化を引き続き行います。特に沖縄発着路線では737-800型機の投入をさらに進め拡大します。また、伊丹発着路線を中心に、2016年度から順次投入しご好評いただいている、エンブラエル190型機(*6)での運航路線・便数を増加させます。

また、鹿児島県内離島路線には新機材ATR42-600型機の投入を拡大し、沖縄県内離島路線では、ボンバルディアDHC-8-400CC型機の展開を拡大します。これにより、機内の快適性が向上し、観光需要の創出による地域創生をはじめ、地域の方々の離島間の移動がよりいっそう便利になります。また、ボンバルディアDHC-8-400CC型機は、貨物スペースが大きいいため、これらの地域の特産物や島民の必要物資などの輸送力強化につながります。

JALグループは今後もお客さまの利便性、快適性、さらなるネットワークの拡充、商品・サービス品質の向上にチャレンジしてまいります。

(*5)「JAL SKY NEXT」サービスの詳細については、<http://www.jal.co.jp/skynext/>をご参照ください。

(*6)エンブラエル190型機のサービスの詳細については、<http://www.jal.co.jp/dom/special/jair/>をご参照ください。

※以下の計画は関係当局への申請と認可を前提としております。

国際線

【「JAL SKY SUITE」機材 新規投入路線一覧】

路線	便名	時期	変更内容
羽田=シンガポール	JL035/038	2017年12月1日～	767-300ER(SS6) ⇒ 777-200ER(SS2) (*7)
成田=シンガポール	JL711/712		
羽田=上海(浦東)	JL085/086		
成田=グアム	JL941/942		767-300ER ⇒ 767-300ER(SS6)

(*7) プレミアムエコノミークラスを設定します。販売開始は2017年8月28日(月) 14:00を予定しています。

※機材改修スケジュールにより投入時期が変更となる場合があります。適宜JALホームページにてお知らせします。

【その他機材変更】

需要に対応するため2017年12月以降に成田=香港線を大型化します。また、以下の路線の機材を変更することで需給適合を図り、収益性のさらなる向上を目指します。

路線	便名	時期	変更内容
羽田=北京	JL025/020	2017年10月29日(*8) ～2018年3月24日	767-300ER ⇒ 787-8
成田=台北(桃園)	JL809/802	2017年10月29日(*9) ～2018年3月24日	787-8 ⇒ 767-300ER
成田=デリー	JL749/740	2017年10月29日～	787-8(SS8) ⇒ 787-9(SS9) (*13)
成田=ジャカルタ	JL729/720	2017年10月29日(*10) ～11月30日	767-300ER(SS6) ⇒ 787-8(SS8) (*14)
成田=香港	JL735/736	2017年12月1日(*11)～	787-8 ⇒ 787-9(SS9) (*14)
羽田=バンコク	JL033/032	2017年12月1日～	777-200ER ⇒ 787-8
成田=北京	JL869/860	2018年2月1日(*12) ～3月24日	737-800 ⇒ 767-300ER(SS6)

(*8) JL020便は2017年10月30日から変更。

(*9) JL802便は2017年10月30日から変更。

(*10) JL720便は2017年10月30日から変更。

(*11) JL736便は2017年12月2日から変更。

(*12) JL860便は2018年2月2日から変更。

(*13) JL749/740便は2017年12月1日からSS9 IIに変更。

(*14) プレミアムエコノミークラスを設定します。販売開始は2017年8月28日(月) 14:00を予定しています。

国内線

【増便】

路線	変更期間	便数(往復)	備考
羽田=那覇	2017年11月3日～19日の金土日、 2017年12月23日～2018年1月8日	1日 12便⇒13便	
鹿児島=種子島	2017年10月29日～	1日 3便⇒4便	(*15)
那覇=石垣	2017年11月2日～2018年3月15日	1日 8便⇒9便	期間中の計12日間 (*16)

(*15) 10月29日以降、SAAB 340B 2便、ポンパルディアDHC8-Q400 1便からSAAB 340B 2便、ATR42-600 2便に変更。

(*16) 一部、運航便数が異なる期間がございます。詳細につきましては、JAL時刻表またはJALホームページをご確認ください。

【減便】

路線	変更期間	便数(往復)	備考
新潟=札幌	2017年10月29日～	1日 3便⇒2便	(*17)
鹿児島=屋久島	2017年10月29日～11月30日、 2018年3月1日～3月24日	1日 6便⇒4便	
	2017年12月1日～2018年2月28日	1日 6便⇒3便	
那覇=宮古	2017年11月7日～2018年3月12日	1日 9便⇒8便	期間中の計8日間 (*18)

(*17) 2017年夏ダイヤからの機材大型化(ボンバルディアCRJ200型機→エンブラエル170型機)は継続。

(*18) 一部、運航便数が異なる期間がございます。詳細につきましては、JAL時刻表またはJALホームページをご確認ください。

【主な機材変更】

■エンブラエル170型機→エンブラエル190型機

路線	期間
伊丹=函館	2017年10月下旬～
伊丹=青森	2017年10月下旬～
伊丹=秋田	2017年10月29日～ 2018年2月28日
福岡=仙台	2017年12月下旬～

■ボーイング737-400型機→ボーイング737-800型機

路線	期間
羽田=石垣	2017年12月下旬～
関西=那覇	2018年2月中旬～

■ボンバルディアDHC-8-400型機→エンブラエル170型機

路線	期間
鹿児島=徳之島	2017年10月下旬より順次

■ボンバルディアCRJ200型機→エンブラエル170型機

路線	期間
福岡=花巻	2017年10月下旬～

■SAAB340B型機・ボンバルディアDHC-8-400型機→ ATR42-600型機

路線	期間
鹿児島=種子島	2017年10月下旬～
鹿児島=喜界島	2017年12月上旬～
奄美大島=喜界島	2017年12月上旬～

以上